令和5年 府中市立保育所自己評価チェックシート実施結果

府中市立北保育所

【参考】公立保育所平均值

	自己評価項目	はい	いいえ	特記事項	はい	いいえ
1	人権尊重	100%	0%	様々な家庭環境があることを理解して、子ども一人ひとりの人権を大切にしながら保育を進めている。	99.9%	0.1%
2	説明責任	98.0%	2.0%	多国籍の方を受け入れているところでは言葉の難しさがある。ポケトークの用意はあるが、それでは対応しきれない言語がある。英語に対応できない保護者のサポート体制を整える必要がある。	99.5%	0.5%
3	情報保護	100%	0%	マニュアルをもとにチェックリスト等を作成し、情報保護に気を付けている。	99.5%	0.5%
4	苦情解決	100%	0%	まずは保護者の話を聞き、一緒に考え、思いを受け止め、安心して預けてもらえるよう努めている。	99.3%	0.7%
5	保育内容	96.7%	3.3%	子ども一人ひとりを理解できるよう努めている。また、その子どもに合った対応を心がけている。安全に留意し子どもの主体性を大事にした保育を行うために、職員間で話を深めることが必要である。	98.8%	1.2%
6	小学校との連携	95.8%	4.2%	感染症対策の緩和を受けて、少しずつ以前のような関わりが行えるようになってきた。今後も子どもたちが安心して就学を迎えられるよう 積極的に連携を取っていきたい。	98.6%	1.4%
7	健康支援	100%	0%	子どもたちの健康管理については、日ごろから看護師が子どもたちや クラス担当とコミュニケーションをとり、通常の状態を把握してい る。また、感染症や健診結果などは配信でタイムリーに保護者へ知ら せている。	100%	0%
8	食育の推進	100%	0%	食事が楽しく行えるよう「美味しいね」などと声掛けをしたり、食材 に触れ、食に対する興味を持つ事で、視野を広げていけるよう心がけ ている。	99.2%	0.8%
9	環境・衛生管理並びに安全管理	100%	0%	リスクマネジメントプロジェクトを月に1回開催し、安全管理に関するトピックについて意見交換し、職員の危機管理意識の向上につなげている。環境整備は日頃から意識して安全に過ごせるようにしている	99.9%	0.1%

自己評価項目		はい	いいえ	特記事項
		100%	0%	0 歳児クラスでは抱っこやおんぶをして災害時は室内から避難する
10	災害への備え			ことが多いが、職員1人に対して、子ども3人の定数では守り切れな
				いと感じる。慌てず、迅速な対応が求められるが難しさがある。
	子育て支援(保護者への支援)	94.1%	5.9%	必要に応じて関係機関と連携を行っているが、子ども家庭に関わる市
11				内全ての関係機関の情報を把握しているわけではない。そこを強化す
				ることで府中市がチームとなってより幅広く、深い支援をしていける
				のではないかと感じる。
	子育て支援(地域等への支援)	95.8%	4.2%	地域支援は拠点制になり、地域支援担当が中心となり行っている。拠
12				点となっているところは機会を多く持てているが、拠点ではない保育
12				所との差が出てきてしまっている。園庭開放や散歩先での出会いを大
				切にしている。
13	要保護児童への対応	100%	0%	子どもや保護者の様子を常に見ながら、職員間で情報を共有して必要
13				に応じ関連機関へ情報提供などを行っている。
	特色ある教育と保育			療育に通っている子は、保護者に療育で行ったことを聞くなど支援方
14	(特別な支援を要する子どもへの対	100%	0%	法を共有している。家庭の状況により、保育所への訪問支援を利用し
	応)			ている方もいるため、支援方法を直接学ぶ機会となっている。
15	地域の実態に対応した保育事業	91.3%	8.7%	小学校との交流を通して地域交流を広げていきたい。老人ホームとも
				交流できるとよいと思う。
16	研修	100%	0%	日常の業務に追われ、深められずに過ぎてしまったり忘れてしまうこ
				ともあるので、業務の見直しを行いスキルアップに向けた取り組みも
				業務の一つとして十分な時間を確保していきたい。

はい	いいえ		
100%	0%		
97.4%	2.6%		
98.4%	1.6%		
100%	0%		
99.5%	0.5%		
94.3%	5.7%		
99.0%	1.0%		

自己評価チェックシートを実施しての振り返り

- ・保育内容については、安全保育を守りながら、子どもの言葉や発想に耳を傾け、子どもが主体の保育をどのように実践していくかを課題として職員間で話し合いを行っているところです。「子どもにとって」という視点で保育を計画していますが、職員間でも保育感の相違があるため、トピックをあげながら保育を振り返り、職員同士の考えのすり合わせを行っています。子どもや保護者も安心して毎日楽しく保育所に通えるよう北保育所全体で保育の質の向上を図っていきます。
- ・子育て支援の視点では保護者の思いに寄り添い、一緒に子育てをしていけるような支援を心掛けていきたいと思います。小学校との連携など地域との連携を強化し、子どもが楽しめる行事やかかわりを持つ中で、地域に根ざした保育所を目指していきます。